

自然の綿から人・地球環境をきれいにする

毎日の暮らしの中で“布良”を使って コツコツと・・・

ふらのわ会報



北海道夕張から日高に向かう国道を急いで走っていました。すると突然紅葉が現れました。クレイデシタ

いよいよ秋も深まってきました。澄み渡ったきれいな秋の青空、そして星空には、心が洗われます。星空といえば、巷ではもうすぐ惑星が一直線に並び、その時に磁場変換が起こり、気象の異変、社会の価値観の変化や悪しき想念が、噴出し一掃されるなど、さまざまな事がまことしやかに流布されています。ふらのわ会でいえば、もうすぐ会員一万人達成という大きな節目が訪れ、また古い休眠会員が目覚めて再び布良を使い、盛んに本部を訪ねてくれるようになったり、記せずしてあちらこちらの海外在住の方から、海外にも「ふらつとプラス」を、と

いった提案をいただくようになりました。もう、びっくり。ありがたいことだなあと、感激しています。(実現には、まだまだ物理的な条件の整備が必要ではありますが)

実はふらのわ会は、前島や創業スタッフが宇宙からの無限に降り注がれているエネルギーについて学んだ時に、大きな感動を覚えた事からスタートしています。前島が「つどい」で自然のエネルギーについてよく話すのは、そもそものスタートがそこにあつたからです。『コンセプトブック』の冒頭にもちらつと書いてありますが、まず布良という布があつたからではなく、自然のエネルギーに関する感動があり、そして布良の布が無限の慈愛にも似た自然のエネルギーを素直に受け止め、伝えてくれる存在だとわかつたからです。

これを多くの方に伝え、使っていただきながら、健やかな暮らし、きれいな環境をかなえていきたいと考えたのです。有機栽培の綿から人の手を介して作られただけの布が、私たちに大きな癒しのパワーを与えてくれている事実は、皆さんもご存知の通り。そこには大自然からのエネルギーが働いているということです。

誤解のないように補足すれば、そういった存在は布良に限った事ではありません。水や鉱物、食べ物、場所などなど、きつと多くのものがあるはず。ただ創業メンバーは、数々の出会いの中で布良に一番魅せられ、多くの人に使ってほしいと心底思えた。だから波瀾万丈ではありませんが、今日に至って

います。そしてあらためて創業当時のことを思い返すと、感慨深いものがあります。●もうすぐ一万人。本当に楽しみです。そして多くの方々とのご縁やサポートに、あらためて感謝いたします。

第10回作品コンテスト

発表会

開催日 1月26日(土)
提出 締切 1月22日

応募要領

会員に限定
布良の素材を使用
出展作品は、一人二点以内

大賞 マリムーン ロング

審査委員賞 マリムーン クウオーター

努力賞 ブランケット

アイデア賞 シーツ

手編み賞 茶綿肌掛けふとん

草木染賞 パジャマ 上下

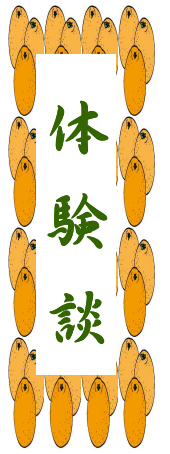
各賞 賞 布良糸 1kg

参加賞 記念品

投票参加者全員 ミニミニマリムーン

※募集 ボランティアスタッフ

交通費 食事 粗品付



布良に出会って

千葉市 吉水久美子さん

布良との出会いは、旭川の佐藤さんと旭岳に行った時……。

旭岳の「姿見の池」に行くためホテルに宿泊した際、ガラスか何かを踏んでしまいました。触っても、見ても分からず、でも足裏には、確実に入った感じ！、チクチクしています。

佐藤さんから布良の話を聞いて、「これは布良を体験するために起きた現象」と思い、その夜は布良を足に巻いて寝ました。

翌朝もまだ、確実に入っている感じはするものの痛みはなくなり、旭岳に行きご来光を拝み「姿見の池」に映った旭岳に感動してきました。その夜も布良を巻いて寝ました。そして三日目に、は全く形跡もなくなりました。何だったんでしょう！。

千葉へ帰る日、札幌のサロンへ行き、グリーン会員になって、布

などを購入しました。

2日後に届いた時、来ていた友人に、膝にかけてもらったら、「暖かくなった」「びりびりする」「膝が楽に曲がる」などの感想にびっくりしました。

そしてシート・ブランケットに包まれて寝るようになったその日から、良い睡眠で、朝の目覚めは爽快でした。

十月の会報で「台所染め」を知り、すぐ申し込みました。

いつでも身につけていられるようにスカーフを染めました。

穂積先生の指導で、絞り染めに挑戦、布をつまんで輪ゴムできつく止めます。どんなふうに出るかがるのか、ワクワクしながら輪ゴムを外したら……？ 丸くしたつもりが全部四角……！

先生の絞ったものまで、これには穂積先生もびっくりされました。

私の学んでいる誕生数秘学では、今年の私のサイクルは「4」、きちっと形にしていく年。布良と出会ったことで、心も身体も癒される、自然にしっかりと向き合う、四つに組むということか。これから私の行く道を示唆されたように思いました。

十一月には千葉市緑区で、社長さんに来て頂きまして、初めての「ふらのわ会」を開催することになりました。お近くの方はぜひご参加してくださいね。〔写真右〕



台所染教室レポート

10月19日（金）東京サロンで、手軽に家庭で藍染めが出来る「紺屋藍」を使い、ふらの糸や布を染めました。

持参した見本（色々な手法で藍染めをした麻・絹・綿ローン・Tシャツ）を参加者一人一人が手に取り、色や模様がどんな風にできるかを知り、発酵した藍が酸素に触れて発色するという藍染めの原

理の説明をした後、作業に入りました。染める布や糸をよく洗い、糸を染める場合は藍の染液に入れた後、中にまで染液がよく染み込み行き渡るよう糸を解しながら、揉みこんで染めていきました。液に浸して揉みこんでは引き上げて空気に晒し、また液に入れては晒しを繰り返します。染液と同じ深緑色だった糸が空気に触れると紺色に変わります。それはほんとうに不思議。ストールを染めた方は、濃淡のグラデーションをつけたり絞り染めをしたり、刷毛で模様を描いたりと変化を楽しんでいました。

絞り染めは、染め上げて半乾きの時に、絞ったゴムを外すのが本日のメインイベント！ ドキドキワクワク満載タイム。

楽しい時間を参加者の方々と共有出来、ほんとうに嬉しかった。

皆さん素敵な作品を持ち帰られました。家で湯洗して干してみたいかがあったでしょうか？ 後日糸を染めた方に話をきくと色落ちはほとんど無く、糸が堅くなる事も無く藍に染めてほんとに良かったです。何を編もうか思案中、との事でした（向かって左穂積さん）

イベント情報

東京サロン講師 穂積玲子

台所染教室

今月は紅花染め

をします。ぜひ、色に出会いにいらして下さいね。

日時 11月16日(金)

午前の部 10時30分～5名

午後の部 13時30分～5名

会費 2,500円

紅花染めのキットを使い一人一桶で自分の色を出します。

余った染液はお持ち帰りいただきますので1く2杯のペットボトルを二本御持参下さい。ふらの糸を濃い赤に染めるなら一かせピンクであれば2く3かせ染められます。布も糸と同様の重さが染まると考えて下さい。

申し込み 03-5540-8511

京都サロン(和田)

編みカフェ

布良の糸で環境・自然・生命を守る素敵な作品をつくりましょう

日時 11月24日(土)

受講料 13時半～16時半

3,500円

(ワンドリンク付)

T/F 075-561-1447

皆さんのご意見を

お聞かせください!

「注文時の記入ミスの増加、事務の煩雑さを解決するために」

現在、布良製品購入時には、アールス会員やグリーン会員などに応じて割り引いた金額で購入いただいています。そしてその注文書は、各会員に書いていただいています。が、A定番、B定番等、割引率の違うものがあることから、計算ミスが多く、『記入方法がわからぬ』といった問い合わせも少なくありません。

入金後にミスがわかり、その差額のやりとりを電話で確認したり、事務手続きが煩雑で、会員からも「なんとかしてほしい」という要望をいただいています。

また、現在は消費税値上げの方向になっていますが、そうなるとおさら端数の計算など煩雑さは増すのは必須です。

そこで本部では、「定価購入後に、会員毎の値引率を月極で郵便局/指定口座へキャッシュバックする方式」を検討しています。

この方式だとコンピュータでスムーズに計算でき、ミスも解消できます。注文時の煩雑さも一掃さ

れます。

また、「本部を訪ねて同じ製品を買うのに、支払う金額が違うのは気が引ける」といったご意見も解消できます。

あなたはどうか思いますか? つどいなどで皆様からのご意見を伺いながら、より良い仕組みを考えていきたいと思えます。

皆さんのご意見をお聞かせ下さい。

今月の養生訓 4

「外邪を防ぐ法/風・寒・暑・湿は外邪である。これによつて病いとなり、死ぬのは天命というほかない。聖人であれ賢者であつても、のがれられない。それでも、内気を充実させて欲を慎んで予防すると、外邪による災難も少ないはずである。飲食・色欲によつて病気になるのは、もちろん自己の過失によるものである。これは天命ではなく自分の罪である。万事、天によつて起こることはどうにもならない。これに反して自分によつて起こることは努力次第でどうにかなるものである。

風・寒・暑・湿の外邪を防がないのは怠慢であり、飲食・好色の内欲をおさえないのは過失といつ

てよい。怠慢と過失とはすべて慎まないことから起こるものである」

(現代語訳)

布良を身にまとうと、ふんわり暖か。癒されます。布良のある生活は、外邪を防ぐ効果が高いと思いませんか。そして内なるパワーをもアップさせてくれます。

これからの季節、布良を首に巻いたり、はおつたり、ポケットに一枚ふらそら1を入れておくだけでも、いざという時に助けてくれます。もちろん益軒先生の言うように、慎んで予防することも忘れずに!

わた畑収穫祭参加募集

バーベキュー & わた摘み

日時 11月18日(日)

会費 一人1000円

場所 布良研究農場 わた畑

集合地 本社前・船橋駅・小室駅・現地9:00

準備の都合上 11/14までに申込み願います。



～ つどいの予定 ～

東京本部つどい 開始時間 13:30 ~

テーマ	マリムーン	マリムーン	アトピー	
11月	5日 (月)	10日 (土)	15日 (木)	
12月	マリムーン 1日 (土)	エネルギー 8日 (土)	マリムーン 17日 (月)	つどい忘年会 22日 (土)

収穫した茶綿の種を取っている作業です。
マスターコース 手紡ぎの手前の作業。

全国 の 予定

地区名	月 日	時間	場所	お問合せ
埼玉	11月1日 (木)	13:30	アリサンオーガニックイベントスペース 埼玉県日高市高麗本郷185-2	斉藤さん 080-1324-2901
札幌	11月6日 (火)	〃	北海道本部 札幌 アート サロン 札幌市 中央区 北一条西 10 丁目 1-3 7階	黒宮さん 011-261-5615
旭川	11月7日 (水)	〃	旭川市民生活館 会議室 旭川市 緑 町 15 丁目	佐藤さん 080-5587-0567
帯広	11月8日 (木)	〃	木野コミュニティーセンター 研修室3合室 音更町	山内さん 090-8905-3509
東室蘭	11月9日 (金)	〃	ふらっとプラス「室蘭」 星のおくりもの 北海道 室蘭市 東町2丁目27 JR駅前	大谷さん 090-9087-5714
大阪 昼	11月12日 (月)	13:30	ふらっとプラス「大阪」 大阪市中央区 淡路町 3-4-8 リーガルタワー 大阪401	笈(カケイ)さん 090-3621-3692
大阪 夜	11月12日 (月)	18:30	グリーンスマージーバー 心齋橋駅5分 大阪市中央区 西心齋橋2-8-33 大阪センタービル 2F	渡辺さん 06-6484-7464
京都	11月13日 (火)	13:30	ふらっとプラス「京都」 京都市 東山区 三条通り 南四筋 白川筋 西入稻荷町北組	和田さん 075-561-1447
一宮	11月14日 (水)	〃	なごみや 愛知県 江南市 宮田菖蒲池	篠田さん 090-4157-3567
東松山	11月17日 (土)	〃	丸田会員宅 埼玉県東松山市柏崎692-3	丸田さん 080-1129-3518
那覇	11月19日 (月)	14:00	平川会員宅	比嘉さん 090-3416-8470
那覇	11月20日 (火)	16:00	未定のため 連絡を取ってください。	比嘉さん 090-3416-8470
沖縄	11月21日 (水)	13:30	ふらっとプラス「沖縄」 なかゆくい 沖縄市 美里 6-28-26	山城さん 090-9409-3761
千葉	11月29日 (木)	13:30	中峠集会場 千葉市 緑区 土気	吉水さん 090-7281-9406

マスターコース 11月 予定日 本社前 7日(水)・14日(水)・18日(日)・21日(水)・28日(水) 船橋駅 11(日)・18(日)

講年講場 日
習会 代費 師所 時
参加者募集
ふら手編クラ
毎月第一・第三水曜日
午前10時午後13時30分
本部布良アートサロン
中西陽子先生

講参内場 日
加費容所 時
健康談話サロン
(ヨガ教室)
11月26日(月)
13時から
本部布良アートサロン
呼吸歪み整え法
2000円
田渕高阪両先生

本部サロン 電話 03-5540-8511



日比谷線八丁堀駅 A5出口 徒歩3分 東西線 茅場町 2番出口 徒歩6分
東京駅 八重洲 南口バス (ビッグサイト行き方面)
バス停 亀島橋下車 徒歩1分
東京駅 八重洲 中央口 徒歩15分 新大橋通角 左折